



平成26年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 神戸物産

コード番号 3038 URL <http://www.kobebussan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沼田 博和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼経営企画部門 部門長 (氏名) 矢合 康浩

TEL 079-496-6610

四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第2四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|---------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年10月期第2四半期 | 105,145 | 32.1 | 2,096 | 69.6 | 2,402 | 5.1 | 652 | △44.0 |
| 25年10月期第2四半期 | 79,593 | 1.8 | 1,236 | △45.3 | 2,284 | △10.4 | 1,165 | △12.6 |

(注) 包括利益 26年10月期第2四半期 996百万円 (△38.1%) 25年10月期第2四半期 1,610百万円 (20.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年10月期第2四半期 | 92.87 | 92.72 |
| 25年10月期第2四半期 | 148.81 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年10月期第2四半期 | 101,548 | 20,811 | 16.8 | 2,429.74 |
| 25年10月期 | 90,973 | 20,768 | 18.4 | 2,383.97 |

(参考) 自己資本 26年10月期第2四半期 17,075百万円 25年10月期 16,740百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年10月期 | — | 0.00 | — | 70.00 | 70.00 |
| 26年10月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 26年10月期(予想) | — | — | — | 60.00 | 60.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|-------|-------|-------|------|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 198,620 | 10.7 | 4,970 | 154.0 | 5,070 | 26.4 | 3,050 | 4.1 | 434.34 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年10月期2Q | 8,800,000 株 | 25年10月期 | 8,800,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年10月期2Q | 1,772,228 株 | 25年10月期 | 1,777,828 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年10月期2Q | 7,022,769 株 | 25年10月期2Q | 7,830,772 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成25年11月1日～平成26年4月30日)における我が国の経済は、安倍政権発足以降の経済政策及び日銀の金融緩和政策により、引き続き円安・株高が進行し景気は緩やかに回復してきました。

外交問題・新興国経済の不透明感・消費税増税などリスク要因は存在するものの、当面は緩やかな回復基調が続くと考えられます。

一方、食品・外食業界においては、消費者の節約志向や低価格志向が続いており、また、円安による原材料価格の高騰など厳しい経営環境で推移しました。

このような状況の中、当社グループは食品メーカーとして安全・安心な商品を安定供給するため、「6次産業『真』の製販一体」を実行する体制をより強固にする努力を行ってまいりました。

これらにより、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,051億45百万円(前年同期比32.1%増)、営業利益は20億96百万円(同69.6%増)、経常利益は24億2百万円(同5.1%増)、四半期純利益は6億52百万円(同44.0%減)となりました。

事業の種類別セグメント売上高の概況は次の通りです。

(業務スーパー事業)

当第2四半期連結累計期間の業務スーパー事業における出店状況は、出店23店舗、退店12店舗、純増11店舗の結果、総店舗数は669店舗となりました。新規出店の内訳といたしましては、直轄エリア18店舗、地方エリア5店舗であります。

出店に関しましては関東エリアへの出店を中心に新規出店を進めており、また、営業年数が長くなり老朽化してきた店舗の移転等を積極的にFCオーナーに勧めております。

以上の結果、業務スーパー事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は866億98百万円(前年同期比10.0%増)となりました。

(神戸クック事業)

神戸クック事業につきましては、日本最大級の大型バイキングチェーンである「神戸クックワールドビュッフェ」の総店舗数は全国で13店舗、日常の食卓の代行をコンセプトとし中食と食品物販の融合店である「Green's K」の総店舗数は全国で11店舗、「ビュッフェ」と「セルフクック」を融合させた「Green's K 鉄板ビュッフェ」の総店舗数は全国で10店舗であります。

以上の結果、神戸クック事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は6億92百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

(クックイノベーション事業)

従来より進めております外食事業の推進を図るとともに、神戸物産グループの食材提供を実現させるため、前第2四半期連結会計期間末に、株式会社ジー・コミュニケーショングループを子会社とし、前第3四半期連結会計期間より同社グループの損益について連結範囲に含めており、「クックイノベーション事業」を報告セグメントとして追加しております。

「クックイノベーション事業」については、外食事業の推進を図るため、企業結合による取引関係の一体化を推進し、経営資源の集中と効率化による競争力の強化・売上の拡大と収益率の向上に努めてまいりました。

以上の結果、クックイノベーション事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は175億62百万円となりました。

(エコ再生エネルギー事業)

平成24年11月から開始したメガソーラー発電事業は、平成26年4月末現在、北海道で3か所、兵庫県で4か所、福岡県で3か所の計10か所で約12MWの発電を開始しております。今後も、化石燃料の利用を抑え、より安全でクリーンな再生可能エネルギーの普及拡大に向けて、各地でメガソーラー発電を進めてまいります。

以上の結果、エコ再生エネルギー事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は1億91百万円(前年同期0百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期末における総資産は1,015億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ105億74百万円増加しました。また、純資産は208億11百万円となり、43百万円増加しました。

資産の増加の主なものは、流動資産の増加82億14百万円、固定資産の増加23億60百万円などです。負債は、前連結会計年度末に比べ105億31百万円増加しておりますが、その主なものは、流動負債の増加24億18百万円、固定負債の増加81億12百万円などです。純資産の増加の主なものは、為替換算調整勘定の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、52億4百万円の収入（前年同期は1億5百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、45億19百万円の支出（前年同期は84億50百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得に伴う支出の増加によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、82億93百万円の収入（前年同期は18億1百万円の収入）となりました。これは主に借入の実行によるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は、前連結会計年度末に比較し、92億29百万円増加し、390億48百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月期の連結業績予想につきましては、売上高においては増収であるものの、利益面については業績予想を下回る結果となりました。詳細につきましては、本日（平成26年6月13日）公表いたしました「平成26年10月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異に関するお知らせ」をご覧ください。

平成26年10月期の業績予想につきましては業務スーパー事業の売上が既存店を中心に好調に推移していることや、クックイノベンチャー事業における不採算店舗の閉店による収益性の改善が見込まれることなどから、現時点においては平成25年12月12日に公表した数値から変更はございません。

（注）上記の予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおりますので、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年10月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 32,334 | 41,781 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,896 | 10,234 |
| 商品及び製品 | 5,060 | 4,176 |
| 仕掛品 | 662 | 354 |
| 原材料及び貯蔵品 | 783 | 976 |
| その他 | 3,068 | 2,495 |
| 貸倒引当金 | △22 | △20 |
| 流動資産合計 | 51,783 | 59,998 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 10,327 | 10,346 |
| 土地 | 11,618 | 12,280 |
| その他(純額) | 8,393 | 9,650 |
| 有形固定資産合計 | 30,339 | 32,276 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 111 | 42 |
| その他 | 556 | 543 |
| 無形固定資産合計 | 668 | 585 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 4,544 | 4,638 |
| その他 | 4,306 | 4,709 |
| 貸倒引当金 | △668 | △659 |
| 投資その他の資産合計 | 8,183 | 8,688 |
| 固定資産合計 | 39,190 | 41,550 |
| 資産合計 | 90,973 | 101,548 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年10月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 14,126 | 14,542 |
| 短期借入金 | 495 | 1,277 |
| 未払法人税等 | 341 | 1,003 |
| 賞与引当金 | 181 | 129 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | — | 11 |
| その他 | 3,999 | 4,598 |
| 流動負債合計 | 19,144 | 21,563 |
| 固定負債 | | |
| 新株予約権付社債 | 1,311 | 1,312 |
| 長期借入金 | 43,393 | 51,394 |
| 退職給付引当金 | 177 | 192 |
| 預り保証金 | 4,905 | 4,977 |
| 資産除去債務 | 1,069 | 1,098 |
| その他 | 204 | 198 |
| 固定負債合計 | 51,060 | 59,173 |
| 負債合計 | 70,205 | 80,737 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 64 | 64 |
| 資本剰余金 | 8,196 | 8,200 |
| 利益剰余金 | 11,614 | 11,775 |
| 自己株式 | △3,078 | △3,069 |
| 株主資本合計 | 16,795 | 16,970 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △25 | △46 |
| 為替換算調整勘定 | △29 | 151 |
| その他の包括利益累計額合計 | △55 | 104 |
| 新株予約権 | 28 | 31 |
| 少数株主持分 | 3,999 | 3,703 |
| 純資産合計 | 20,768 | 20,811 |
| 負債純資産合計 | 90,973 | 101,548 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 79,593 | 105,145 |
| 売上原価 | 74,634 | 89,297 |
| 売上総利益 | 4,958 | 15,847 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,722 | 13,750 |
| 営業利益 | 1,236 | 2,096 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 52 | 83 |
| 受取配当金 | — | 3 |
| 持分法による投資利益 | 1 | — |
| 受取賃貸料 | 24 | 44 |
| 為替差益 | 533 | 297 |
| デリバティブ評価益 | 386 | 56 |
| 補助金収入 | 111 | 73 |
| その他 | 218 | 272 |
| 営業外収益合計 | 1,329 | 832 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 167 | 232 |
| 持分法による投資損失 | — | 12 |
| 支払手数料 | — | 131 |
| 賃貸収入原価 | 29 | 40 |
| その他 | 83 | 110 |
| 営業外費用合計 | 280 | 527 |
| 経常利益 | 2,284 | 2,402 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 0 |
| 特別利益合計 | 1 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 54 | 7 |
| 固定資産売却損 | 15 | 0 |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | — | 11 |
| 減損損失 | — | 295 |
| 特別損失合計 | 70 | 316 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,216 | 2,086 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 932 | 1,029 |
| 法人税等調整額 | 118 | 219 |
| 法人税等合計 | 1,051 | 1,249 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,165 | 836 |
| 少数株主利益 | — | 184 |
| 四半期純利益 | 1,165 | 652 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,165 | 836 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5 | △21 |
| 為替換算調整勘定 | 439 | 181 |
| その他の包括利益合計 | 445 | 160 |
| 四半期包括利益 | 1,610 | 996 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,610 | 812 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | 184 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,216 | 2,086 |
| 減価償却費 | 801 | 1,495 |
| 減損損失 | — | 295 |
| のれん償却額 | 13 | 275 |
| 負ののれん償却額 | △1 | △1 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 1 | △10 |
| 受取利息及び受取配当金 | △52 | △87 |
| 支払利息 | 167 | 232 |
| 為替差損益(△は益) | △453 | △279 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △1 | 12 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | 13 | 0 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △569 | △336 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △372 | 1,010 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 486 | 423 |
| 預り保証金の増減額(△は減少) | 122 | 72 |
| 前渡金の増減額(△は増加) | △47 | △137 |
| その他 | △300 | 643 |
| 小計 | 2,024 | 5,695 |
| 利息及び配当金の受取額 | 15 | 106 |
| 利息の支払額 | △170 | △230 |
| 法人税等の支払額 | △1,764 | △367 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 105 | 5,204 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 金銭の信託の取得による支出 | △890 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,980 | △3,690 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 4 | 79 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △29 | — |
| 投資有価証券の売却による収入 | 16 | 200 |
| 投資不動産の売却による収入 | 41 | — |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △4,327 | — |
| 関係会社株式の取得による支出 | △167 | △5 |
| 子会社の設立による支出 | — | △515 |
| 貸付けによる支出 | — | △510 |
| 貸付金の回収による収入 | 19 | 20 |
| 定期預金の預入による支出 | △907 | △807 |
| 定期預金の払戻による収入 | 877 | 774 |
| その他 | △106 | △66 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △8,450 | △4,519 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | — | 500 |
| 短期借入金の返済による支出 | — | △8 |
| 長期借入れによる収入 | 2,500 | 8,530 |
| 長期借入金の返済による支出 | △228 | △238 |
| 自己株式の処分による収入 | — | 14 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △0 | △12 |
| 配当金の支払額 | △469 | △491 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,801 | 8,293 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日) |
|---------------------|--|--|
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 162 | 250 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △6,380 | 9,229 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 33,829 | 29,819 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 27,448 | 39,048 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。